

平成 22 年 8 月 20 日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

1号機の原子炉の計画停止について

先にお知らせしました「調整運転中の福島第一原子力発電所1号機の原子炉の計画停止について ([平成 22 年 8 月 13 日お知らせ済み](#))」については、高圧タービン下部のケーシング近傍における漏えい箇所の調査を行ってまいりましたが、蒸気出口側タービン軸封部^(注)付近からの漏えいを確認いたしましたので、8月21日より原子炉の停止操作を行います。

原子炉停止後に漏えい箇所の原因調査および修理を行います。

また、高圧注水系テスト配管の支持構造物（サポート）の損傷等を確認した（8月5日、8月11日に不適合としてホームページに掲載済み*）ことから、今回の原子炉停止にあわせ、原因調査を継続し、再発防止対策を講じた後、修理を実施いたします。

なお、損傷していたのは高圧注水系テスト配管のサポートの一部であり、原子炉へ水を注入する高圧注水系配管のサポートに異常はなく、注水機能への影響はないことを確認しています。

[*不適合件名についてはこちら ([8月5日](#)、[8月11日](#))]

注：タービン軸封部とは、タービンのケーシングを回転体が貫通している部分であり、ケーシング内の蒸気の漏えいを防止する機能を有している。

以 上